



葵中だより

令和8年10月13日発行

第6号

加茂市立葵中学校

【☎52-5174】

＜教育目標＞ 豊かな心と正しい判断力を持ち、進んで実行するたくましい生徒

＜重点目標＞ 夢とプライドをもって挑戦し続ける生徒 / 自ら進んで他と交流しながら学ぶ生徒

合唱コンクールに向けて

校長 小田 貴樹

雨で順延となった体育祭でしたが、9月18日(金)は晴天に恵まれ無事に実施することができました。当日は、多くの保護者や地域の皆様から御来校いただきありがとうございました。生徒は一生懸命に競技や応援に励み、青軍、赤軍共に素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。必死になって走っている姿や、大きな声を張り上げて応援している姿、競技に打ち込む真剣な表情など、素晴らしい活動が随所に見られました。生徒が全力で頑張ろうとしている姿は、見ている人の心を動かし、元気やパワーを与える大きな力があります。今後も活気に満ちた活動を期待したいと思います。

さて、10月23日(金)に合唱コンクールが行われます。9日(金)から「合唱強調週間」がスタートして本格的にクラス単位での練習が始まりました。昼休みや放課後は校舎内に歌声が響き渡っています。今まで先輩達が、情熱を注ぎ伝統ある行事として受け継がれてきました。勝ち負けよりも大切なのは、クラス一丸となって取り組むことに大きな意味があることです。先日の全校朝会で「お互いを支え合う雰囲気」を大事にしながら取り組んでほしいと伝えました。歌うことなので、得意な人もいれば苦手とする人がいるのも当たり前です。だからこそ責め合うことなく、支え合う雰囲気をつくるのが一番大事になると思います。また、みんなで決めた「目標や役割分担をしっかりと行うこと」も大切です。指揮者、伴奏者、パートリーダーが主なリーダーとなりますが、それ以外にも学級内で独自の役割分担を決め、責任をもって取り組むことで全体の練習がまとまっていくと思います。担任の先生の指示待ちにならないように、自分たちで練習できる集団になってほしいと思いますし、合唱が終わった時に「このメンバーでここまでやれた」という気持ちをクラス内で共有できることを期待したいと思います。当日は多くの保護者や地域の方が葵中生の合唱を聴きに来場されます。葵中生の素晴らしさを歌声で示してもらいたいと思います。

【3年生保体：水泳授業（加茂市温水プール）】



両軍による白熱の体育祭

9月18日（金）に体育祭が行われました。9月16日（水）の実施を予定していましたが、雨やグラウンドコンディションの悪化により、2度の延期後に実施する運びとなりました。それまでも雨の日が多く、グラウンドを使つての練習が思うようにいかない中でしたが、生徒はできることを精一杯行い、本番に向けて準備を進めました。さらにインフルエンザの兆しがあり、当日欠席する生徒が心配されたましたが、延期により回復して参加できた生徒もいました。体育祭当日は、日差しもあり少し暑いくらいの気温で、グラウンドコンディションも良い中で、生徒は思う存分活動することができました。また、今年度は平日開催にもかかわらず、たいへん多くの保護者や地域の方々からご参観いただき、生徒は大変励みになりました。

今年度の体育祭スローガンは「勝^か葵^きの種^{たね}〜力合せて葵に花を咲かせよう〜」でした。青軍の軍団名は「侍碧（サムライブルー）」、3年2組、2年1組、1年2組で構成されました。赤軍の軍団名は「飛朱華（あすか）」、3年1組、2年2組、1年1組で構成されました。

当日、両軍のパネルがお披露目となりました（右写真）。どちらも甲乙つけがたい素晴らしい作品で、開会式でパネル長が作品に込めた思いや願いを熱く語りました。



赤軍（花魁）



青軍（八咫烏）

その後、両軍の団長による力強い選手宣誓により、戦いの火ぶたが切って落とされました。競技開始前には、これからの戦いに向けてエール交換が行われました。1学年種目から全校による大玉送りまで、白熱した戦いが繰り広げられました。

各軍が一致団結して力を合わせ、葵の丘に大輪の花を咲かせました。



競技の部優勝	応援の部優勝	パネルの部優勝
赤 軍	赤 軍	青 軍



心の健康を保つ

9月2日（水）、「心の健康教室」を学年別に実施し、スクールカウンセラーの寺島幸優様から、御講演いただきました。思春期の今、悩んだり心配したりと、心の休まる時がない人もいるかもしれません。そのようなときに、どのような対応や行動をしたら良いのかを教えていただきました。自分を知り、自分の機嫌をうまくコントロールすることは、良好な人間関係を築くうえで大切であることや、心の状態には三つのパターンがあり、自分が現在どのパターンであるのかを客観的に見てみることも。プレッシャーに負けない心の守り方と支え方など、学年に応じた内容でお話いただきました。講演の途中で出されるクイズを解いたり、生徒同士で話し合い意見を出し合ったりする活動もあり、生徒は心の健康について積極的に考えていました。学んだことを日常の中で実践し、健康な心で楽しく充実した学校生活を送ってほしいと思います。



講演の様子



クイズにチャレンジ



話し合いの様子

大切な命を救うために

災害はいつ起こるか分かりません。目の前で大きな事故に遭遇するかもしれません。いざという時に慌てずに適切に対応し、大切な命を救えるように、葵中学校では、救命救急講習会を毎年行っています。今年も日本赤十字社新潟県支部指導講師の菅家秀一様をお迎えし、9月24日（木）、25日（金）、28日（月）に、クラス別に講習会を行いました。

傷病者は、1分ごとに助かる確率が10%ずつ下がると言われています。そのため、助かる命を救うには、救急車が到着するまでの数分間に救命活動をするのが、とても大切になってきます。心臓マッサージの正しい方法（腕をまっすぐ伸ばし、垂直に手のひらを胸部に当て一定のリズムで5cm程度押す）を学びました。体力も必要とされ、実際に数分間やり続けることの大変さも知ることができました。AEDの使い方では、パッドの貼り方や正しい位置、ショックを与えるときの注意事項などを学びました。心臓マッサージとAED利用について全員が体験し、できるようになりました。救命措置が必要になったときに必要なのは、取り組む勇気ということも教えていただきました。大切な命を救うことができるよう、救命措置が必要な場面に出会ったときは、勇気をもって実践しましょう。



講義の様子



心肺蘇生法のレクチャー



実習の様子

SNSトラブルから身を守る

9月29日(火)に、加茂警察署生活安全課長の金塚健彦様を講師にお迎えして、SNS講演会を実施しました。通信網の発達やスマートフォンなどの普及により、SNSを利用した犯罪やいじめ等のトラブルが増加してきています。また、近年では、AIの進歩により、個人情報の漏洩や犯罪の巧妙さも見られるようになりました。犯罪に巻き込まれないために、「自撮り写真を送らない」、「SNSで知り合った相手と会わない」、「困ったら迷わず大人に相談する」ことが大切なことを教わりました。また、どんなに親しい相手でも、IDやパスワードを伝えないことも大切であると教えていただきました。生徒は、いたずらのつमりの投稿が大きな犯罪につながる可能性があること、軽率な行動であっても、その代償は大きいことなど、SNSトラブルの怖さを知り、SNSと正しく付き合うことについて学びました。



講演の様子①



講演の様子②



お礼の言葉

校外での水泳授業

10月1日(木)から、保健体育の授業は校外にある加茂市温水プールで水泳授業を行っています。室内なので、天候に左右されることがなく、快適に授業を行うことができます。学年別に実施し、温水プールまでの移動は、スクールバスでお願いしています。

プールの老朽化により、学校での水泳授業が難しい中、このような環境で授業ができることに感謝します。泳げることは身を守る手段にもなるので、泳力の向上を目指していきましょう。



加茂市温水プール

11月の予定

2日(月)	専門委員会	17日(火)	基礎学力テスト(国)
4日(水)	全校朝会、避難訓練 テスト前部活動停止期間 (~10日)	18日(水)	葵パワーアップタイム予備日
5日(木)	巡回質問教室	20日(金)	補充学習①
6日(金)	思春期講演会	24日(火)	補充学習② 3年実力テスト④
9日(月)	第2テスト1日目(3教科)	25日(水)	絆集会
10日(火)	第2テスト2日目(2教科)	26日(木)	生徒会役員選挙 立会演説会 投票・開票
11日(水)	第3回葵パワーアップタイム	30日(月)	生き方講演会
16日(月)	3年進路説明会(5・6限)		